

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (東海)	◎	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチンによってそろそろ新型コロナウイルスの感染が収束に向かい、景気は上向くと考える。
	○	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の影響が表れる可能性がある。
	○	百貨店（業績管理担当）	・物産展などの様子を見てみると客の購買意欲は高まっていると感じる。緊急事態宣言により新型コロナウイルスの感染が収束すれば、再び店頭の売上は回復すると想定している。
	○	スーパー（営業企画）	・変異ウイルスによる新型コロナウイルスの感染が広がっており、今後、再び緊急事態宣言が発出されることが予想され、内食需要が強くなると思われる。
	○	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大次第ではあるが、気温の上昇に伴う季節商材の売上改善と米飯が改善傾向にあるため、やや良くなると思う。また、エンターテインメント・エリア限定商品の導入で更に改善できる。
	○	コンビニ（店員）	・暑い日が続くようになるとドリンクやアイスクリームの売上が伸びてくる。
	○	乗用車販売店（従業員）	・問合せが割と多いため、動きは良くなっていくのではないかと楽観的な見方をしている。車は少し動き始めて、景気はやや良くなるのではないかと考える。
	○	乗用車販売店（販売担当）	・2～3か月先の6月は四半期決算の1つであるため、今よりは少し売上も上がってくると考える。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・世の中が出掛ける雰囲気ではないが、その分、使わなかった金で別の物を買ったという話を客から聞く。新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいけば、徐々に上向くのではと期待している。
	○	高級レストラン（経営企画）	・緊急事態宣言、まん延防止等重点措置及びワクチン接種により新型コロナウイルス感染者数の減少を期待しつつ、更なるテイクアウト商品の開発とリニューアル、EC商品の開発など、消費者の嗜好の変化に対応した営業を行っていく。
	○	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいけば、精神的安心感などとあいまって、やや消費が上昇すると思われる。
	○	観光型ホテル（経営者）	・当地でも5月から新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり6月には更に加速すると思われる。悪い材料は出尽くした感じがするため、多少は外出しようという空気が出てくる可能性がある。景気は今よりはやや良くなる。
	○	都市型ホテル（経営者）	・とにかく新型コロナウイルス次第である。
	□	商店街（代表者）	・当地も新型コロナウイルスの感染者数が大幅に増えてきているからか、来客数が極端に少なくなった。現況が底だと思っているため、景気は変わらないと判断する。
	□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの先行きが明るくならない限り、来客数が増えることはないと思う。電話での修理対応や商品販売だけではなかなか売上が良くなる要素がない。巣籠り需要の獲得にはWebの活用が求められるが、当店の客層においては、それもなかなか進まない。
	□	商店街（代表者）	・大多数は大型量販店やインターネットでの買物が主流となり、スタイルが変わってしまった今日の状況では、今後の見通しは非常に厳しい。
	□	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・3か月先を考えても、当地では残念ながら新型コロナウイルスの終息は見込めず、閉塞感がこのまま続いていると見込むため、今の状況とは変わらない。贈答品店としては、客は付き合いの幅が狭まったままの状況が続き、それが進物の返礼やプレゼントにも影響し、3か月先も余り変わらない状況が続く。
	□	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響による時短要請が仮に解除されたとしても、店内での飲酒は限られた人のみとなり、大人数での飲食の回復はまだまだ先と考える。
	□	一般小売店〔生花〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種がスムーズにいったら安心感が広まれば少し変わるかもしれないが、3か月先ではまだ難しい。
□	一般小売店〔土産〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種も遅々として進まない状況では、3か月程度では何も変わらない。	

<input type="checkbox"/>	一般小売店〔果物〕(店員)	・3か月ほどでは変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔生活用品〕(販売担当)	・先のみえない新型コロナウイルスの感染状況のなか、必要最低限の物以外は極力買い控えをしているように感じる。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔和菓子〕(企画担当)	・新型コロナウイルス感染の拡大による状況がどのようになるのか読めない。
<input type="checkbox"/>	百貨店(売場主任)	・コロナ禍で大阪の店が休業になるため、大阪から買物に来る客がいるかもしれないが、売上はそれほど変わらないと思われる。旅行に行けない代わりに買物に来る程度では、売上は伸びない。
<input type="checkbox"/>	百貨店(経理担当)	・新型コロナウイルスのワクチン接種が広がっていないこと、インド型変異株の拡大が懸念されることや東京オリンピックが中止若しくは無観客で実施される可能性が高いことなど、景気が上向く材料が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店(営業担当)	・インテリアなど良い物を迷わず購入する客と、不必要な物は購入しない客とはっきり分かれてきている。
<input type="checkbox"/>	百貨店(営業担当)	・東京での緊急事態宣言がスタートし、しばらくは現状と同様の傾向が続くと予想される。新型コロナウイルスのワクチン接種が進まなければ、状況は打開できないのではないかと。
<input type="checkbox"/>	百貨店(販売促進担当)	・V字回復のようにすぐには良くなるかと予測する。
<input type="checkbox"/>	百貨店(計画担当)	・今後しばらくは、新型コロナウイルスの感染状況により来客数の増減が続いていくと考えられる。
<input type="checkbox"/>	百貨店(販売担当)	・今後の見通しは余り立てられないが、新型コロナウイルス発生以前の状況に戻ることは考えられない。良くなったり悪くなったりを繰り返していく。
<input type="checkbox"/>	スーパー(経営者)	・新型コロナウイルス感染症の終息なしに回復は期待できない。
<input type="checkbox"/>	スーパー(店長)	・新型コロナウイルスの変異ウイルスなどで感染者数が増えてきている状態では、2～3か月先も現状と変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー(総務)	・緊急事態宣言によりゴールデンウィークのイベント等の中止が目立つ。新型コロナウイルスのワクチン接種も進まないため、巣籠り需要のみになると思われる。
<input type="checkbox"/>	スーパー(販売担当)	・まだまだ新型コロナウイルス終息のめどが立たないため、購買意欲があっても来店を最低限必要なだけに控えると思われるため、これから先も景気は余り変わらないと考える。
<input type="checkbox"/>	スーパー(販売担当)	・高級食パンや缶の生ビールなどが売れている。収入減少、外出自粛でも豊かな生活を送りたいという意識は続くと思う。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(企画担当)	・大阪、東京の状況を考えると今後当地域も同じような新型コロナウイルスの感染状況に近づくことが想定されるが、現状から判断すると、人の動きは大きく減少することはないと思われる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(エリア担当)	・新型コロナウイルスのワクチンがいつ打てるか分からない状況で、先行きに明るさは見いだせない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(エリア担当)	・新型コロナウイルスの影響は、数か月後に落ち着く様子も見せないため、来客数を中心に回復は見込めない。これにより、夏の売上最盛期に向かっていくなかで、メイン商品の米飯や飲料系の拡販が見通せず、苦しい状況が続くことが想定される。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(商品開発担当)	・新型コロナウイルスの感染状況次第である。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(商品企画担当)	・新型コロナウイルスのワクチン接種がスムーズに進めば景気回復に寄与すると思われるが、現状では厳しいとみている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(本部管理担当)	・コロナ禍で状況が悪化している。4都府県はゴールデンウィーク中の緊急事態宣言発出で人流に影響がある。さらに、小売業にとって天候は非常に重要だが、ゴールデンウィーク中は雨の予報である。今後の見通しは、これ以上の景気悪化はないとしても大幅な景気回復も見込めないと考える。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店(経営者)	・まだしばらくはこの状態が続くと思う。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店(販売企画担当)	・コロナ禍では仕方がない。

<input type="checkbox"/>	家電量販店（営業担当）	・新型コロナウイルス感染が拡大傾向であり、経済の動きにおいて再び鈍化傾向が見受けられる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・一部地域で緊急事態宣言が出されて、それ以外の県でも新型コロナウイルス感染が拡大しているので、しばらく悪いと思う。東京オリンピックが中止になれば、更に悪くなるのではないか。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・低迷している状態は変わらないが、新車・中古車への買換えや必要な整備に関しては来店客が変わらず見込まれる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・各地で新型コロナウイルスの感染者数が増加するなか、当地は今のように低い数を維持しており影響も少ない方を感じる。しかし、ゴールデンウィークでの人の往来など何をきっかけに状況が変わるか分からず、先行きは読みづらい。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染に歯止めが掛からず、一部の地域では自動車販売店への休業要請の話も出ており、先を見通せない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・今月のような状況が続くとは思えないが、しばらく停滞した状況は続くものと思われる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・同系列ディーラーでの値引き競争も激しくなっており、販売台数が見込めても利益率が悪化してきている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・客との会話のなかで、経済的に余裕のある人と苦しくなってきた人との差が大きくなっていることが言葉の端々に感じられる。これからもしばらくは新型コロナウイルスの感染状況に振り回されると思うが、気軽に客と会話できるようにならないと、客に寄り添った経済活動は難しいと感じる。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（営業担当）	・新型コロナウイルスの終息が見えないために、迷っている客が多い。特に商業施設については顕著となっている。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [貴金属]（経営者）	・新型コロナウイルス感染者数の減少はもちろんだが、ワクチン接種者がどれだけ増加するかによって、大きく影響を受ける。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [書籍]（店員）	・春になってから人も増えてきたが、新型コロナウイルス感染者が全国的にも増えているし、新型コロナウイルスのワクチンが行き届かないと安心できないため、しばらくはまだまだ巣籠り需要が続く、書籍の売上は良い状態が続く。
<input type="checkbox"/>	その他小売 [ショッピングセンター]（経理担当）	・売上高は前年比プラス6.6%、乗客数は前年比プラス9.4%であった。前年3月からの新型コロナウイルスの影響で前年比はプラスとなっているが、本来の比較は前々年と行うべきで、その比較では依然マイナスである。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・まん延防止等重点措置だけで済めば、このままかもしれないが、これ以上厳しくなれば、この先良くなる見込みは全くない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（従業員）	・良くなる見込みはない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（支配人）	・7月の東京オリンピックの観客をどうするのがまだ決まっていない今、それまでも外出自粛は強いられると思うので、宿泊利用の期待はできない。一般宴会においても企業の動きが抑えられるため、全社での業績悪化はまだまだ続くとみる。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の状況次第だと思う。高齢者のワクチン接種のスケジュールが5～6月に具体化されてきたのでこれがスムーズに進み、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が解除され、さらにGo To Travelキャンペーンが夏休みに再開されるとうれしい。ただし、35%の破格な割引は希望しない。地域共通クーポンで50%還元すると土産・飲食・レジャー施設が潤うと思う。この状況で旅行会社の35%割引の立替えはかなり厳しい。会社維持のためにも旅行業にも協力金支援をお願いしたい。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などで外出が制限されて消費が限られているなかで、新型コロナウイルスのワクチン接種率が先進国で最低といわれるように接種も進んでいない。高齢者が外出を控え消費の低迷が続くなかでホテルや飲食店の閉店も目立っており、2～3か月後も現状と変わらない。

□	タクシー運転手	・何度も緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が適用されているため、まだまだタクシー業界は見通しが付かない。ゴールデンウィークが始まるが、当社も夜対策として稼働率を3割ほど減らすため、一部の運転手は休みになる。小さな波だと思いが、まだまだ先が見えず、景気が良くなる気はしない。
□	タクシー運転手	・繁華街では人出のない状況が長い間続いている。まだ回復の兆しを全く感じない。当分この状況が続くと思う。
□	通信会社（営業担当）	・コロナ禍でも東京オリンピックを開催するようだが、今の新型コロナウイルス感染者の推移をみていると不安が残る。
□	通信会社（サービス担当）	・今後も在宅勤務が増えれば、全ての家庭においてネット回線の申込みが増加して、通信業界の景気は良くなるかもしれない。
□	通信会社（営業担当）	・出張ができずWeb会議が当たり前になってきているので、この需要はもう少し続くと思われる。
□	観光名所（案内係）	・道路から店まで全てが閑散とした状態が続いている。これはまだしばらく続くと考える。
□	ゴルフ場（支配人）	・この先の予約数は、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた前年と比べ、各ゴルフ場共に大幅に増えている。しばらくは、前年と比べ入場者は安定するとみている。今後2～3か月先の景気は、現状を維持し好調に推移すると思う。
□	美顔美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が収まらないと、来店を控える客がいるし、マスクをしているためメイク用品はほとんど売れない。
□	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が収まるまでは高齢者は外出を控えるため、引き続き暇であろうと思われる。
□	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が収束しない限り変わらない。
□	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・単価が下がった分、ボリュームアップのための努力をするしかない。
□	住宅販売会社（従業員）	・終わらないコロナ禍で回復が見込めない。
□	その他住宅〔室内装飾業〕（従業員）	・個人の住宅リフォームはまだ動きがあるが、企業の設備投資は大型物件がキャンセルされるなど慎重になってきているように感じる。
□	その他住宅〔不動産賃貸及び売買〕（営業）	・今の状況ではなかなか今後の見通しが付かない。家賃減額等の交渉が増加傾向にある。
▲	商店街（代表者）	・当地にもこの先緊急事態宣言が発出されると思う。そして、新型コロナウイルスのワクチン接種も思いの外遅れているため、当分景気回復は望めない。
▲	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・9月と見込まれるワクチン接種までは、引き続き新型コロナウイルスの影響で営業活動が制限されると思われる。
▲	百貨店（企画担当）	・東京及び関西圏に緊急事態宣言が発出され、百貨店も一部の売場を除き休業となっている。今後も一定数以上の国民への新型コロナウイルスワクチン接種が終了するまでは、一進一退が続くと思われる。2～3か月先となると、再度緊急事態宣言が発出される可能性が高いと思われる。
▲	百貨店（販売担当）	・ゴールデンウィークにまた休業では、もうあとがない。
▲	スーパー（店長）	・ゴールデンウィーク明けは節約傾向が強まり、5月後半は厳しくなると予測する。
▲	スーパー（店員）	・この先まん延防止等重点措置が当地域にも適用され、時短営業や不要不急の外出自粛のあおりで売上は伸びにくいと予測している。もう、巣籠り特需はないと思う。
▲	スーパー（ブロック長）	・新型コロナウイルスの感染状況が変異株の影響により悪化しており、この先の見通しが不透明である。
▲	スーパー（支店長）	・いつまでもコロナ禍の影響で集客ができない状況が続いているため、先行きも不透明で今後どうなっていくのかが心配でならない。
▲	スーパー（商品開発担当）	・前年の新型コロナウイルスによる緊急事態宣言での需要が大きく、差額を埋めることができない。今年はこの先も前年に対して苦戦が続くと考えられる。
▲	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの変異ウイルス感染の拡大と、4月後半から当県独自の自粛要請もあり、来客数は特に夜は落ち込んでいくと思われる。
▲	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスのワクチンが国民に行き渡るまでこの状況が続く。

▲	衣料品専門店（売場担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、関西圏や東京では緊急事態宣言が発出される等、一部業種による落ち込みが社会全体の景気低迷に影響を及ぼすおそれがある。
▲	家電量販店（店員）	・巣籠りでもよく売れた前年からみれば販売は落ちるが、エアコンはよく売れている。
▲	家電量販店（フランチャイズ経営者）	・新型コロナウイルス第4波が現実となり、感染者は増え続ける。東京オリンピックにしろ緊急事態宣言にしろ、政府の認識、対応が遅すぎる。罰則のない緩い宣言のみを続けてもコロナ慣れ、自粛疲れの国民には響かない。ワクチン接種が終わるまでは、景気回復は難しいのではないかと。
▲	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染がどんどんひどくなってきているため、本当は非常に景気が悪くなると思われるが、もし東京オリンピックがきちんと開催されれば、少し景気が戻るかもしれない。東京オリンピック次第と考えている。
▲	乗用車販売店（従業員）	・半導体不足が長引くようだと、非常に売上に影響することになる。外出自粛の影響か、ショールームへの来客数は減りつつあり、商品は品薄、来客数も減少では、先行きが非常に不安である。
▲	住関連販売店（経営者）	・コロナ禍で営業訪問できないことと、客先の収益悪化のため、設備投資が先送りされる。
▲	一般レストラン（経営者）	・当地でも飲食店の時短営業などで先が今のところ見通せない状態があり、景気は悪くなる。
▲	その他飲食〔ワイン輸入〕（経営企画担当）	・業務用の減少分を個人消費が補う形になってはいるが、やはり業務用の方が消費量は多く、売上の減少は免れない。
▲	都市型ホテル（従業員）	・新型コロナウイルスの第4波の影響か、予約数から景気はやや悪くなると判断した。
▲	旅行代理店（営業担当）	・ゴールデンウィークの旅行は全く申込みがない。唯一動いているスポーツ団体も大会中止や無観客開催、自主自粛などでキャンセルが発生している。東京オリンピックの中止が決定になると、今まで抑止力の役目であったストッパーが外れ更に各種スポーツ大会の中止・取消しが発生するため、更に悪化すると思う。
▲	旅行代理店（営業担当）	・これ以上悪くなる要素はないが、淡い期待を持っていた夏以降の取扱も絶望的になってきている。新型コロナウイルスのワクチン接種の効果も見通しが全く立たず、不安しかない。政府には観光・旅行業界を守る措置をいい加減、講じてほしい。
▲	通信会社（営業担当）	・今までより販売量が減少傾向にあると考えている。
▲	テーマパーク（職員）	・緊急事態宣言や新型コロナウイルスの感染状況で客が自粛するのではないかと。
▲	レジャーランド（職員）	・ゴールデンウィークは、まん延防止等重点措置、緊急事態宣言の対象期間になっているため、来場者数は極めて低い水準になると見込んでいる。新型コロナウイルスの感染状況により期間の延長が考えられることや、一般向けワクチン接種が遅れていることもあり、しばらくは来場者の回復は困難と考えている。
▲	テーマパーク職員（総務担当）	・新型コロナウイルスの変異株による感染者数が増加していて、ワクチン接種が終わるまでにはまだまだ時間が掛かる見通しである。
▲	パチンコ店（経営者）	・コロナ禍で客が来店を控えていて、業界全体の売上也落ちていく。
▲	その他レジャー〔スポーツレジャー紙〕（広告担当）	・新型コロナウイルス終息の気配がない。
▲	理美容室（経営者）	・3か月後も景気が良くなる見通しはなく、段々と悪くなる。
▲	美容室（経営者）	・まだ新型コロナウイルスの感染が心配で外出をなるべく控える客が多く、街に出るのが怖いという理由で客がなかなか来てくれないと考える。
▲	設計事務所（経営者）	・仕事の性質上、設計業務完了までに1～2か月程度の時間を要する。つまり、現時点で案件を幾つか抱えていないと安心できない。
▲	設計事務所（職員）	・景気の問題よりも新型コロナウイルス対策が優先されているため、景気は停滞ないしは下落する。

	▲	住宅販売会社（従業員）	・まん延防止等重点措置や緊急事態宣言が出ているなか、動きが活発になるとは思えず、なっても困る。しかし、県外に出られないため意外と自宅周辺での動きが活発になるかもしれない。
	▲	その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	・貸事務所のリフォームが増えているが、オーナーに聞くと次の入居者はなかなか決まらないうと困っていた。
	×	商店街（代表者）	・良くなる要因が見当たらない。
	×	一般小売店〔高級精肉〕（常勤監査役）	・全ては緊急事態宣言による影響である。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・まん延するコロナ禍からの脱却は、国産ゼロで輸入に100%依存するワクチン後進国という状況や公務員が率先して自粛を破る状況を改め、若者たちの信頼を取り戻せるかどうかに懸かっている。
	×	一般小売店〔惣菜〕（店長）	・新型コロナウイルスの感染拡大のおそれがある。
	×	百貨店（総務担当）	・当地域においてもいつ緊急事態宣言が発出されてもおかしくない状況であり、臨時休業のような状況は避けられず、先行き明るい材料が見当たらない。
	×	スーパー（販売担当）	・需要拡大が確実に見込める商品群が見いだせず、新型コロナウイルスの感染状況が好転することも望み薄いため、レジャー等への需要も望みにくく、外出先に関わる商材の拡大も厳しそうである。
	×	コンビニ（店長）	・まん延防止等重点措置や緊急事態宣言でアルコール飲料のイメージが悪くなり、販売量に影響が出ている。今後の見通しが立たない。
	×	その他専門店〔雑貨〕（店員）	・新型コロナウイルスの緊急事態宣言の効果も薄く、消費マインドの回復は見込めない。
	×	都市型ホテル（総支配人）	・ゴールデンウィークは、レストランの予約がほぼキャンセルとなった。宿泊は、単価を大幅に下げても予約が入らず、4月30日と5月1日の稼働が辛うじて3割ある程度で、その先の予約はない。宴会も5月中は先週キャンセルが入った。新型コロナウイルスの感染者数が増えそうなので、この先の状況は非常に厳しい。
	×	旅行代理店（経営者）	・旅行業界は当面回復の見込みがない。他業種への転換も模索中である。
	×	タクシー運転手	・新型コロナウイルスのためである。
	×	通信会社（企画担当）	・新型コロナウイルスの感染者数の増加に加えて、半導体不足がいろいろな業界へ飛び火しつつあり、夏過ぎくらいまで影響が続くのではないかと。
	×	テーマパーク（職員）	・緊急事態宣言が終わっても、またすぐ新型コロナウイルス感染者数が増えて緊急事態宣言の発出となる。
	×	理容室（経営者）	・近所で商売をしている店も景気は良くない、客足は安い店に流れると言っている。
	×	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が一番大きな原因で景気の足を引っ張っている。まだこの状況が続くと思う。
	×	住宅販売会社（従業員）	・他社からも仕入先からも、輸入材が高騰しているようで、かつ手に入らなくなるかもしれないと聞き、今交渉している価格では工事ができない可能性もあると聞いた。
企業 動向 関連 (東海)	◎	*	*
	○	化学工業（総務秘書）	・東京オリンピックが開催されれば景気は上向く。開催への批判はあるようだが、生まれればスポーツには夢があり気持ちも上向く。
	○	輸送用機械器具製造業（管理担当）	・コロナ禍だが、東京オリンピック開催に向けて景気が改善するとよい。
	○	輸送業（従業員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の普及とともに、企業活動も改善傾向になる可能性がある。
	○	輸送業（エリア担当）	・売買可能な土地を物色している不動産業者が運送業者にも手を伸ばしてきているということが、景気の先行きを表していると思う。本当に土地の需要に応じたものか、ただのバブル期のような土地投機のためのものかは不明ではあるが、こうした動きが活況感を醸し出すのは間違いない。景気は良くなっていくのではないかと感じを受けている。
	○	不動産業（経営者）	・今後も今の状況が続くと見込む。
	□	窯業・土石製品製造業（社員）	・半導体生産の復旧には半年以上掛かるといわれているので、しばらく受注量の回復は望めない。

<input type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（営業担当）	・北米とアジアの両市場で自動車向け設備の引き合いは増えてきたが、まだまだ受注に至る案件は少ない。
<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（営業担当）	・良くなる要素が余りない。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・当地の航空機業界はどん底のままである。新型コロナウイルスの感染が収束して航空機業界が盛り上がらないと、しばらくは底のままだと思う。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	・需要は堅調であると思うが、半導体不足のため5月に減産するという連絡を完成車メーカーから受けており、3か月先も同じように減産するのであれば今と変わらない状態が続く。
<input type="checkbox"/>	建設業（役員）	・通常5月からは客に動きが出てくる。出掛けずに住宅に関心が向くか、景気への不安で住宅検討を延期するか、コロナ禍の影響がどう作用するか不透明である。
<input type="checkbox"/>	建設業（営業担当）	・企業の必要事項の業務については横ばい、プラスαとなると、外注先や取引先によって差があり、良いところと悪いところがある。全てプラスになるとも思えないし、飲食業でなければ倒産の危機は低いと思うが、まだ2～3か月では分からない。
<input type="checkbox"/>	輸送業（エリア担当）	・コロナ禍で都市部にまん延防止等重点措置や緊急事態宣言が出されて、通販はまた伸びるであろう。帰省もできず、母の日に何かを贈る需要が今年も高まると予想される。気になるのは、同業他社が単価を下げた営業に動いていることである。
<input type="checkbox"/>	輸送業（エリア担当）	・コロナ禍の影響がしばらく継続するため、航空貨物はしばらく好景気と予想する。
<input type="checkbox"/>	通信業（総務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン対策も遅延しており、景気が良くなるきっかけが何もないため現状のままが続く。明るくなる政策、方針提示が欲しい。国民の気分が明るくならない。
<input type="checkbox"/>	金融業（従業員）	・飲食店や接客業に関しては、やはり今をしのぐのが精一杯という声が多く、自動車関連企業、部品の下請などは現在忙しいという状況で、将来のことも業種によって大きな差が出ているという感じを受ける。
<input type="checkbox"/>	金融業（企画担当）	・コロナ禍でも影響を余り受けたくない企業、工夫によりメインの業態自体を替える企業、ピンチをチャンスに変える企業、逆に恩恵を受ける企業もあるが、新型コロナウイルスの感染が収まらない限り、景気は良い方向には向かわない。
<input type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・5月の天候は例年同様に晴れの日が多い予報であるが、今後も新型コロナウイルスの影響を受けて出費を控えることから、売上の厳しい状況は継続すると思われる。
<input type="checkbox"/>	不動産業（開発担当）	・新型コロナウイルス収束まで景気が回復する要因が考えられない。
<input type="checkbox"/>	広告代理店（制作担当）	・夏に予定していた各イベントやその他の企画広告等も、最近の新型コロナウイルス変異株の影響により、自粛の方向に向かうと思われる。
<input type="checkbox"/>	公認会計士	・新型コロナウイルスの今後の影響が予測不能である。
<input type="checkbox"/>	会計事務所（職員）	・新型コロナウイルスの感染拡大が始まって以降、特段の影響もなく現在まで順調に売上を伸ばすことができている。飲食業、旅行業など、一部の業界は厳しい状況が続くが、全体ではこれ以上景気が悪くなることはないと思われる。
<input type="checkbox"/>	会計事務所（職員）	・新型コロナウイルスの感染者数が目に見えて減少するのでなければ、外出や日用品以外の買物にも積極的に出掛ける気にはなれない。
<input type="checkbox"/>	その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	・海外向けの輸送でEMSを用いることができず、船便しか使えない。海外ではまだまだかもしれない。
<input type="checkbox"/>	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・世の中ではあと1年間は不況と考えている。前向きに捉えるには、大きな変化が訪れたときに対応できるようにしておく必要がある。落とし穴に落ちないようにくれぐれも多方面に向けて考えを張り巡らせておく必要がある。当社は2年半を掛けた発明装置の特許出願をした。
<input checked="" type="checkbox"/>	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が大幅に遅れており、各地でまた緊急事態宣言が発出され、感染症終息の見通しも立たず、景気はやや悪い状況が続く。
<input checked="" type="checkbox"/>	鉄鋼業（経営者）	・与信などの問題から取引が不安定になる中小企業が多くなると思われる。

	▲	金属製品製造業（従業員）	・今年の夏～秋に掛けて、仕事量の確保が不安だという声はあちこちから聞かれる。
	▲	電気機械器具製造業（総務担当）	・新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらない限り、景気が良くなるとはいえない。
	▲	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスに意外と勝てない。取りあえず今のところは我慢である。
	▲	輸送業（経営者）	・建設関連を中心として受注残が減少しており、配送量の減少が見込まれる。
	▲	輸送業（従業員）	・今の新型コロナウイルスの感染拡大は当分続きそうである。周りでは体力に余裕のない同業他社の悪い話が今後出てきそうで、心配している。
	▲	通信業（法人営業担当）	・まだまだ新型コロナウイルスの感染が収まる気配はなく、まだまだ第4波、第5波と広まる気配がする。下層に配慮した政策が求められている。
	▲	通信業（法人営業担当）	・IT業界における価格競争が社会にもたらす影響は、今まではメリットが多かった。しかし、行政関連システムにおける価格競争の激化は、従来のベンダーロックイン状況を打破する良いきっかけにはなるが、新興ベンダーによって市場価格引下げが激化するにつれてセキュリティレベルが担保されないシステムが行政システムを席けんしていくと、結果的には民間企業と同様、行政に対する不信感が政治不信を招き、経済的な影響は免れない。
	×	食料品製造業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響により取引先が減ってきている。今後も受注数回復の見込みはない。
	×	金属製品製造業（経営者）	・引き合いも減少しており、更に受注量が減少すると思う。
	×	新聞販売店〔広告〕（店主）	・当地はまだまん延防止等重点措置が続いているが、新型コロナウイルス対策の自粛の影響がこれから出てくると予想するため、折込が減少すると思う。
雇用 関連 (東海)	◎	—	—
	○	アウトソーシング企業（エリア担当）	・中国市場の自動車販売数の伸び、国内販売も全メーカーの新型車種の売行きが良く、雇用増加につながるが、雇用したい採用者数や質については、希望とかけ離れている。
	○	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種により、景気好転への期待感を持っている。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの感染が収束しないと良くならない。
	□	人材派遣会社（企画統括）	・緊急事態宣言の再発出や当地での新型コロナウイルス新規感染者数の記録更新など、状況の改善がみられない。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・まん延防止等重点措置の影響がどの程度あるか見通しが立たない状況だが、現段階では求人数は増加傾向にある。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大により東京オリンピックもどうなるか分からないなかで、先行き不透明感が強い。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・主要取引先における設計開発の内製化や予算削減・抑制方針に変化はないため、2～3か月後も今月と状況は変わらないと考える。
	□	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種も進まず、東京オリンピックのために様々な規制が強化されると想定され、経済活動は停滞すると予想する。
	□	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・やはり手探り状態は続くと思われる。特に、新型コロナウイルス変異株により感染拡大しているエリアが増えてきていることに対し、警戒感が強くなってきた。
	□	職業安定所（所長）	・前年同月比の新規求人数の減少幅は、前年度前半よりは縮小して推移してきたが、新型コロナウイルスの第4波の影響が心配される。また、新型コロナウイルスの影響を受ける期間の長期化も不安材料である。
	□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染症の感染状況次第ではあるが、ワクチン接種などの対策が進まないと、景気の回復は見込めないのではないかと。このままの状況が続けば悪化も懸念される。
	□	職業安定所（職員）	・県独自の非常事態宣言が発出され、まん延防止等重点措置の提供も要請されたことにより、飲食・小売業への影響が懸念される反面、看護・建設・運転手・歯科衛生士等の職場は人手不足のため、求人票の提出が多い。

□	職業安定所（次長）	・新規求人数は徐々に回復傾向にあるものの、その動きは鈍く不透明性が高い。新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、まん延防止等重点措置適用及び緊急事態宣言発出地域の影響を考えると、生産活動が急激に回復し求人が増加するという力強い状況とはいえない。
□	職業安定所（次長）	・現場で判断する限りでは、国の雇用調整助成金で雇用を維持している企業の動きいかんで、悪化も想定される。
□	民間職業紹介機関（窓口担当）	・コロナ禍で緊急事態宣言の発出など景気回復の見込みがなく、現状から求人数が良くなるとは考えにくい状況である。一方、東京オリンピック特需などは一部で発生中である。
□	民間職業紹介機関（営業担当）	・ボーナス支給後からは登録者数が増える可能性もあるが、新型コロナウイルスの影響により、採用を継続するか否かの判断をする企業が一定程度現れる可能性もある。
□	学校〔専門学校〕（就職担当）	・看護師の医療系養成課程に対する医療機関の令和4年度採用スケジュールにおいて、従来この時期に多く計画されていたインターンシップは、新型コロナウイルスの影響により、低学年向けも含め件数が減少している。また、実施されてもオンラインということで制限されている。
▲	人材派遣業（営業担当）	・東京オリンピック需要も期待できず、政府からの支援も一部の業界のみに絞られており、エンドユーザーが支援される見込みがない。
▲	人材派遣会社（営業担当）	・人材採用については、各社で新入社員の教育が終わり配属先も決定し、しばらくは様子を見る期間が続くと考える。
▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染症の影響により、景気については、企業における雇用の抑制、人員整理等が進み、更に悪くなると思われる。巣籠り需要等により業績を向上させている業種もあるが、全体として景気は悪くなっていくと思われる。
×	*	*